

# 内視鏡下腰椎椎間板摘出術・内視鏡下腰椎椎弓切除術を受けられる患者様へ

手術内容:内視鏡下椎間板摘出術・内視鏡下椎弓形成術

入院期間:7日間

経過	入院・手術前日	手術当日(午後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目(退院)	
達成目標	治療の目的が言える	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	
治療・処置	術前オリエンテーション 術側にマーキングを行います	抗生物質等の点滴を行います 	抗生物質等の点滴を行います 血栓予防のため専用の弾性ストッキング を履きます 医師の創部回診あります	傷口の管を抜く予定 コルセットを装着 術後経過が順調であれば点滴終了			傷口のテープを除去します 	
検査		一般撮影(腰) 採血 	採血 				採血 	
安静度	制限はありません	帰室直後はベッド上安静です 安静解除時間は看護師がお伝え します		制限はありません				
リハビリテーション	リハビリ術前検査があります		疼痛に合わせて離床します 術後の検査をします リハビリ開始となります 				自主訓練等、自宅で行えるリハ ビリを伝えます	
リハビリテーション計画	リハビリテーション処方時はリハビリテーション総合実施計画書に準じて施行します							
食事	制限はありません ※夕食以降は絶食です ※水分制限はありません	手術後の水分摂取開始時間は 看護師がお伝えします 食事の開始も看護師がお伝えし ます	食事が出来ます ※指示された食事を提供します ※持ち込み食の摂取は医師の許可が必要です					
特別な栄養管理の必要性	有 ・ 無 (どちらかに○)		栄養計画:医師の指示により、病状・状態にあった食事を提供します					
清潔	入院前に入浴(シャワー浴)・爪 切りをおこなってください		体を拭きます 	シャワー浴が可能です 				
排泄	特に制限はありません	床上安静の間はベッド上で 安静解除後、歩行する場合は看 護師が付き添います	制限はありません ※排泄の管が入っていれば抜去します					
看護計画	目標が達成できるよう援助します							
薬	持参薬を確認いたします	痛みや吐き気がある場合はお薬 を使用します/看護師にお伝え下 さい	定期的に痛み止めが処方されます 			薬剤師が薬の説明をおこないます		
薬剤計画	薬の用法・用量・禁忌・相互作用などを確認し効果的な薬物治療が受けられるようにします							
その他	家族様は手術の1時間前に来院して下さい 外来でお渡しした各種書類をご持参下さい 腰椎ベルトをご持参下さい							
在宅復帰支援計画	退院後の希望と生活で心配なこと(介護・経済面)を伺います		介護保険や利用できるサービスを説明し、必要時に退院先・サービスの手配を 一緒に進めます/退院前に計画を最終確認します		必要時に、退院後の支援(ケアマネジャーなど)に情報を渡し、スムーズな生活開始をサポートします			
総合的な機能評価								

注1) 病状の変化、検査結果、または病院の空床状況によっては転室、転棟をお願いすることがあります。その節はご協力をお願いします。

注2) 病名などは現時点で考えられるもので、今後検査を進めていくに従って変わることもあります。

注3) 入院期間については現時点で予想されるもので病状により変わります。